

# 新潟県全域の統合データ基盤構築、及び旅行者によるAI利用対策強化に向けた実証事業

## 現状及び課題、解決策と目指す姿

- 新潟県は、「大地と雪の恩恵」をブランドコンセプトに掲げており、誘客拡大や消費拡大に向けて県全体のデータの統合・共有・活用の仕組みの確立が求められている。
- 一方で、観光データの活用が担当者依存となっているほか、県内でデータを統合・共有・活用する基盤が十分に整備されていない。また、観光分野におけるAI活用の重要性が高まる中、生成AIに新潟県の観光情報を適切に推奨させるための仕組みや方法論が確立されていない。
- 本事業では、新潟県のデータ統合基盤を構築し、AIエージェントにより観光マーケティング分析・戦略立案・レポートなどの業務を自動化する。また、GEO(生成AI向け情報最適化)施策を実施することでAI経由で新潟の誘客拡大を図る。
- データ統合基盤とAIエージェントを活用し、DMO・自治体・民間事業者が主体的に観光施策に取り組める環境を整備することにより、データドリブンな観光地経営の確立を目指す。

## 事業概要

県内に分散する観光データを統合した基盤を構築し、AIエージェントによる市場分析、施策立案、レポート作成、効果測定を自動化するとともに、生成AIによる適切なレコメンドを促進するGEO施策を実施する。これにより、観光地経営の高度化と業務効率化を実現し、AI経由での認知拡大や誘客促進を通じて持続的な消費拡大を目指す。

取組地域：新潟県全域

コンソーシアム名：新潟県観光DX推進コンソーシアム

代表事業者：(公社)新潟県観光協会

## 実証内容

- 既存データ基盤の高度化と分析の自動化
- AI情報空間への戦略的介入(GEO)

## 目標値

**KGI** 新潟県内の市町村・観光協会・観光関連組織において本事業のAIを活用した事業計画書等の立案に寄与(5件)

**KPI** 地域AI利用移行率(移行意欲)(80%)

### 取組① 既存データ基盤の高度化と分析の自動化



### 取組② AI情報空間への戦略的介入 (GEO)

